令和4年

新年のごあいさつ

安心して暮らし、幸せを感じられるまちの実現

水戸市長　高橋 靖

あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい令和4年の新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、私たちの暮らしに大きな影響を及ぼしています。私は、市民の皆様と一緒に、徹底した感染症対策に取り組みます。医療従事者の皆様にご協力をいただきながら、ワクチンの追加接種についても、できる限り早期かつ着実に進め、市民の命と健康を守っていきます。

また、持続可能なまちを目指し、引き続き、安全・安心に生活できる環境づくり、社会福祉の充実や産業・経済基盤の強化などに取り組みます。地域経済の回復に向けては、水戸の梅まつりを開催するなど、にぎわいと交流の創出にも努めていきます。

まちづくりを進めていくうえでは、人口減少への対応をはじめ、カーボンニュートラル、デジタル化など、時代の課題を解決していくことも求められています。

そのため、少子化対策として、子育て支援機能を強化し、安心して子どもを生み育てられる環境づくりを加速化していきます。また、行政手続きをはじめ、福祉、教育などさまざまな分野におけるデジタル化の取組を進め、市民生活の利便性向上に努めていきます。あわせて、県央地域の持続的な発展に向け、周辺8市町村と連携中枢都市圏を形成し、地域経済の活性化、都市機能の向上、生活環境の充実にも取り組みます。

本年も、市民と行政との協働により、市民が安心して暮らし、幸せを感じられる「魁（さきがけ）のまち・水戸」の実現に全力を尽くしていきます。

水戸市のさらなる飛躍に向けて

水戸市議会議長　須田 浩和

あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、希望に満ちた令和4年の新春を健やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、日頃から議会活動に対して暖かいご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新しい年を迎え、議会の代表者として、その責任の重さを改めて感じるとともに、微力ではございますが、水戸市のさらなる飛躍に向けて、引き続き努力をしていきたいと決意を新たにしております。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症が猛威をふるい、緊急事態宣言が発令されるなど、市民の皆様にとって、大変なご苦労と社会生活の制限が続いた厳しい一年になりました。

このような状況の中、市議会においては、市民の皆様の命と健康を守り、疲弊した地域経済の回復を図るための関連議案や事業について、より有効な方策となるよう審議を重ね、早急かつ的確な支援の実現に積極的に取り組んできました。

今後も、引き続き、市や関係機関などとともに、市民の皆様の安全、安心のため、力を合わせて、ご期待に応えられるよう努力するとともに、議会活動の充実や機能強化にさらに取り組んでいきますので、市民の皆様の引き続きのご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が市民の皆様にとって、笑顔と希望にあふれる実り多い一年となりますよう、心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。